

# 令和6年2月議会

## 教育文化委員会資料

### <議案>

#### 1 【議案第54号】

令和5年度北九州市一般会計補正予算（第8号）のうち

所管分 . . . . . P 2

### <関係議案の報告>

#### 2 【議案第47号】<関連議案（技術監理局）>

小倉北特別支援学校等新築工事請負契約締結について

. . . P 3 ~ 5

教育委員会

**【議案第54号】  
令和5年度北九州市一般会計補正予算(教育委員会所管分)について**

**1 歳入**

(単位：千円)

款	項	目	補正前の額	補正額	計	説明	補正予算書 説明頁
18	2 国庫補助金	12 教育費 国庫補助金	2,194,578	688,352	2,882,930	3節 小学校費補助金 ○学校施設環境改善交付金 566,947	P 4
						4節 中学校費補助金 ○学校施設環境改善交付金 121,405	P 5
25	1 市 債	11 教育債	4,718,600	2,283,600	7,002,200	1節 小学校債 ○小学校施設整備事業 1,948,500	P 8
						2節 中学校債 ○中学校施設整備事業 335,100	

**2 歳出**

(単位：千円)

款	項	目	補正前の額	補正額	計	説明	補正予算書 説明頁
13	3 小学校費	3 学校整備費	3,098,652	2,520,800	5,619,452	○建設事業費(大規模改修事業・外壁改修事業) 2,520,800	P 16
	4 中学校費	3 学校整備費	1,613,682	457,400	2,071,082	○建設事業費(外壁改修事業) 457,400	P 17

**3 繰越明許費**

**1 追加**

(単位：千円)

款	項	目	事業名	翌年度 繰越額	繰越理由	補正予算書 説明頁
13	3 小学校費	3 学校整備費	大規模改修事業	1,864,300	適正な工期を確保できないため	P 23
			外壁改修事業	656,500	適正な工期を確保できないため	
			学校統合事業	19,748	適正な工期を確保できないため	
	4 中学校費	3 学校整備費	外壁改修事業	457,400	適正な工期を確保できないため	P 24
			法面改修事業	39,000	土質調査に日時を要したため	
	5 高等学校費	1 全日制高等学校管理費	部活動振興事業	22,331	工法検討に日時を要したため	
6 特別支援学校費	3 学校整備費	小倉北特別支援学校等整備事業	41,116	関係者との調整等に日時を要したため		
計				3,100,395		

**2 変更**

(単位：千円)

款	項	目	事業名	翌年度 繰越額	繰越理由	補正予算書 説明頁
13	6 特別支援学校費	3 学校整備費	小池特別支援学校整備事業	変更前 52,371	関係者との調整等に日時を要したため	P 27
				変更後 71,693		

**【議案第47号】<関連議案（技術監理局）>**  
**小倉北特別支援学校等新築工事請負契約締結について**

令和5年11月22日に仮契約を締結した小倉北特別支援学校等新築工事請負契約を締結するもの。

工事の概要

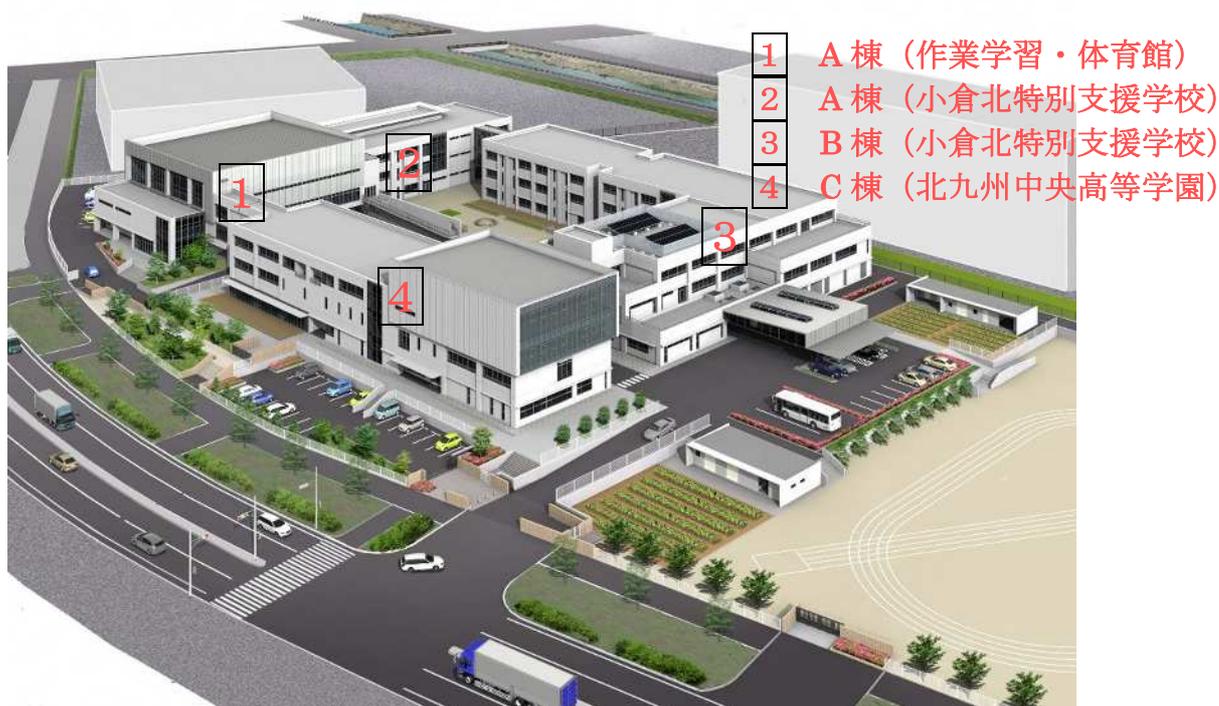
- (1) 工 事 名 小倉北特別支援学校等新築工事
- (2) 契 約 金 額 31億5,370万円（税込）
- (3) 契 約 方 法 一般競争入札（総合評価落札方式・WTO型）
- (4) 当 初 工 期 契約締結の日から令和7年10月31日まで
- (5) 契約の相手方 九鉄工業・松尾組特定建設工事共同企業体  
（北九州市門司区小森江三丁目12番10号）

## 小倉北特別支援学校・北九州中央高等学園整備事業について

### 1 事業概要

#### (1) 概要

「小倉北特別支援学校」及び「北九州中央高等学園」を東芝北九州工場跡地に建替え整備する。



※パース図は変更することがあります。

#### (2) 現状・課題

- ・ 児童生徒数の増加による過密化・狭あい化 (小倉北)  
特別な教育的支援が必要な児童生徒の増加により教室が不足している。また、敷地が狭いため適切な広さの運動場、安全面に配慮したスクールバスターミナルが未整備であり、児童生徒の安全に支障が生じている。
- ・ 校舎等の老朽化 (小倉北・中央)  
両校とも築40年以上が経過しており、「北九州市学校施設長寿命化計画」のA～D評価のうち「C」評価(広範囲に劣化)と判定され、老朽化が進んでいる。
- ・ 職種の変化に対応した作業教室の整備と就労支援の充実 (小倉北・中央)  
現行の作業教室(木工作業室・パン製造室・手織り室)は、部屋の用途が固定されるため、職業需要の変化に柔軟に対応できない。
- ・ 北九州中央高等学園に留まりがちな一般就労支援に関するノウハウ (小倉北・中央)  
一般就業率9割以上の実績を誇る北九州中央高等学園が蓄積してきた一般就労につながる作業技術や知識が、学校内で留まりがちになっている。

### (3) 事業内容

#### ア 事業規模

	建替え前 (令和4年度)		建替え後(予定) (令和7年度)	
所 在	小倉北特別支援学校 (小倉北区下到津四丁目)	北九州中央高等学園 (戸畑区沢見一丁目)	2校併置(小倉北区下到津一丁目)	
			小倉北特別支援学校	北九州中央高等学園
学 部	小学部・中学部・高等部	高等部(定員制)	同左	同左
児童生徒状況	軽度から重度の知的障害	軽度の知的障害	同左	同左
児童生徒数	157人	92人	169人	120人
建物構造	RC3階建	RC4階建	RC3階建	
敷地面積	7,931㎡	15,762㎡ ※1	21,501.73㎡	
延床面積	6,112㎡	4,627㎡ ※1	約13,576㎡	
			約5,804㎡	約3,516㎡
			屋内運動場・共用棟 約4,256㎡	
竣 工	昭和53年 (築44年)	昭和48年 (築49年)	令和7年度中 竣工予定	

※1 北九州中央高等学園は、戸畑高等専修学校と共用して使用。  
(敷地面積は2校分、延床面積は北九州中央高等学園のみ)

#### イ 総事業費

約67.3億円

### (4) スケジュール

年 度	内 容
令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共事業評価事前評価1 《一定規模以上の公共事業の構想・計画段階で基本計画を策定する前までに行う評価》</li> <li>パブリックコメント</li> <li>基本計画</li> </ul>
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>東芝北九州工場跡地用地取得</li> <li>基本設計</li> <li>公共事業評価事前評価2 《一定規模以上の公共事業で実施段階の経費を新たに予算化する前までに行う評価》</li> <li>パブリックコメント</li> </ul>
令和4～5年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施設計</li> </ul>
令和5～7年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>造成工事 ・校舎等建築工事</li> <li>グラウンド整備工事</li> </ul>
令和7年度中	<ul style="list-style-type: none"> <li>供用開始予定</li> </ul>